

自分と相手の非認知能力を伸ばすコツ

— 子どもの「ねばりづよさ」「共感性」を育み、「自己肯定感」を高めるには



講師
岡山大学教育推進機構
准教授 中山 芳一 氏

非認知能力って何？

知識や技能→見える能力
(学力テスト等で測ることは可能)
これを「**認知能力**」

思考力、判断力、表現力→見えにくい学力
学びに向かう力・人間性→見えない学力
(学力テスト等で測ることが困難)
これを「**非認知能力**」

目標を達成する力、「他の人と協働するための力」、「自分を高める力」等。「非認知能力」と呼ばれるものが、今求められています。

〈開催日時〉 令和5年5月12日(金)

18:30～20:00(受付 18:15～)

〈会場〉 枚方市立長尾西中学校 体育館

国際機関 OECD(経済協力開発機構)で提唱された「社会情動的スキル(Social and Emotional Skills)」。このスキルが高まることによって、知識を高めたり、応用し表現したりする力も高まっていくと提起されました。「非認知能力」は、その名の通り、学力テスト等で測ることは困難で、これまでの教育活動では大切と思いつつも組織的に焦点化できずにいました。見通しがつきにくい現代社会の中で、より良い生き方をめざすために今最も必要とされている力です。

長尾西中学校区の小中学校では、この視点に焦点を当て、これまでの教育活動に加え、「非認知能力」を伸ばすことも意識した教育活動に取り組もうとしています。

講演会では、これら非認知能力を見取るレンズを大人が磨く必要性や、その方法など、楽しく、わかりやすくお話しいたします。ぜひ、ご参加ください。

令和5年4月吉日

主催 長尾西中学校 田口山小学校 西長尾小学校 校区地域教育協議会

※お問い合わせは各小中学校まで

※自動車での来場はご遠慮ください。

※会場は土足厳禁です。スリッパ並びに下靴入れの袋をご持参ください。